

国昌寺

緑区

NO・74



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、さいたま東営業所行き「野田小学校」下車、徒歩15分

視点場 国昌寺

視対象 見沼田圃／さいたま新都心

所在地 緑区大崎2378

都市景観構成要素 自然景観：見沼田圃・斜面林・桜
市街地景観：さいたま新都心

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 曹洞宗で、『開かずの門』として有名な山門があるお寺から見る、さいたま新都心。周囲の広々とした景色はいつまでも飽きることのない眺めである。

撮影年月

2007年4月 午前11時

見沼田圃

緑区

NO・75



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、さいたま東営業所行き「野田小学校」下車、徒歩15分

視点場 見沼田圃

視対象 さいたま新都心

所在地 緑区南部領辻

都市景観構成要素 自然景観：見沼田圃・斜面林
市街地景観：さいたま新都心

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 秋、刈り入れ後の田圃から見る、さいたま新都心。コスモスが咲いている時期に行くと、また違った見沼の一面を見ることができる。

撮影年月

2007年11月 午前10時

見沼田圃

緑区

NO・76



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、東川口駅行き、浦和美園駅行き又は大門・浦和美園駅経由さいたま東営業所行き、埼玉スタジアム行き「念仏橋」下車、徒歩8分

視点場 見沼田圃

視対象 夕日

所在地 緑区大崎(クリーンセンター大崎周辺)

都市景観構成要素 自然景観:夕日・見沼田圃

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 見沼田圃から見た夕日。周囲が開けているため、大きな夕日を望むことが出来る。一日の疲れを忘れさせてくれる光景。

撮影年月

2007年12月 午後4時

見沼田圃(見沼代用水東縁)

緑区

NO・77



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、東川口行き、浦和美園駅行き又は大門・浦和美園駅経由さいたま東営業所行き、埼玉スタジアム行き「念仏橋」下車、徒歩10分

視点場 見沼田圃(見沼代用水東縁)

視対象 富士山

所在地 緑区大崎

都市景観構成要素 自然景観: 富士山・見沼田圃

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 大崎公園近くの見沼代用水東縁から見た富士山。快晴時には富士山の姿を捉える事ができ、冬の見沼代用水東縁を散策する楽しみの一つである。

撮影年月

2008年2月 正午

大崎公園周辺(見沼代用水東縁)

緑区

NO・78



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、東川口行き、浦和美園行き又は大門・浦和美園駅経由さいたま東営業所行き、埼玉スタジアム行き「念仏橋」下車、徒歩10分

視点場 大崎公園周辺(見沼代用水東縁)

視対象 桜堤

所在地 緑区大崎

都市景観構成要素 自然景観:桜・見沼代用水東縁

方向 (視点場から) 西

景観の特徴 大崎公園周辺の見沼代用水東縁に咲き誇る桜を見た景色。どこまでも続く、この春の景観は飽きることのない散策路でもある。

撮影年月

2007年4月 午前10時

見沼田圃

緑区

NO・79



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」東口よりバス、さいたま東営業所行き「宮元二丁目」下車、徒歩5分

視点場 見沼田圃

視対象 富士山

所在地 緑区宮後

都市景観構成要素 自然景観：富士山・見沼田圃・斜面林
市街地景観：緑区の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 冬の晴れた日に、見沼田圃を横断する「見沼大橋」から富士山が見られる。桜の名所としても知られ、春には用水堤の帯状の桜が見られる。
※富士見百景選定地点

撮影年月

2006年1月 午前6時

見沼自然公園

緑区

NO・80



周辺図



視点場 見沼自然公園

視対象 斜面林

所在地 緑区上野田359

都市景観構成要素 自然景観: 斜面林
市街地景観: 見沼自然公園

方向 (視点場から) 東

景観の特徴 さぎ山記念公園や見沼代用水東縁の斜面林などを借景としている見沼自然公園からみた景色。緑豊かな自然に囲まれ、過ぎ行く時間を忘れてしまいそうな眺めである。

アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、さいたま東営業所行き「締切橋」下車すぐ
又はJR「大宮駅」東口よりバス、浦和東高校行き、さいたま東営業所行き「締切橋」下車すぐ

撮影年月

2007年11月 午前11時

新見沼大橋料金所側道

緑区

NO・81



周辺図



アクセス方法

埼玉高速鉄道「浦和美園駅」よりバス、浦和駅東口行き「バイパス大崎」下車すぐ

視点場 新見沼大橋料金所側道

視対象 見沼田圃・桜

所在地 緑区大崎

都市景観構成要素 自然景観：見沼田圃・斜面林・桜

方向（視点場から） 北／南

景観の特徴 春は桜、夏は青々とした田圃、秋は紅葉、冬は秩父連山などがくっきり見える景色など、四季折々で田圃の風景を楽しめる。

撮影年月

2007年4月 午前10時

国道463号

緑区

NO-82



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口よりバス、南台行き「原山パーク
ハイツ」下車、徒歩3分

視点場 国道463号

視対象 夕日

所在地 緑区原山2丁目付近

都市景観
構成要素 自然景観:夕日
市街地景観:国道463号・
浦和区の街並み

方向
(視点場から) 西

景観の特徴 ほぼ一直線に延びる国道から、延長
線上に市街地を、夕暮れには夕日が
その先に沈み、美しいコントラストを醸
し出している。

撮影年月

2008年2月 午後5時

東北自動車道(寺山陸橋)

緑区

NO・83



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」東口よりバス、浦和学院高校行き「終点」下車、徒歩11分

視点場 東北自動車道(寺山陸橋)

視対象 埼玉スタジアム2002

所在地 緑区寺山

都市景観構成要素 市街地景観:埼玉スタジアム2002・東北自動車道

方向 (視点場から) 南東

景観の特徴 橋にさしかかると、スタジアムの全貌を見ることができる。浦和レッズの試合時には、スタンドが真っ赤に染まり大きな歓声と共に湧き上がる。

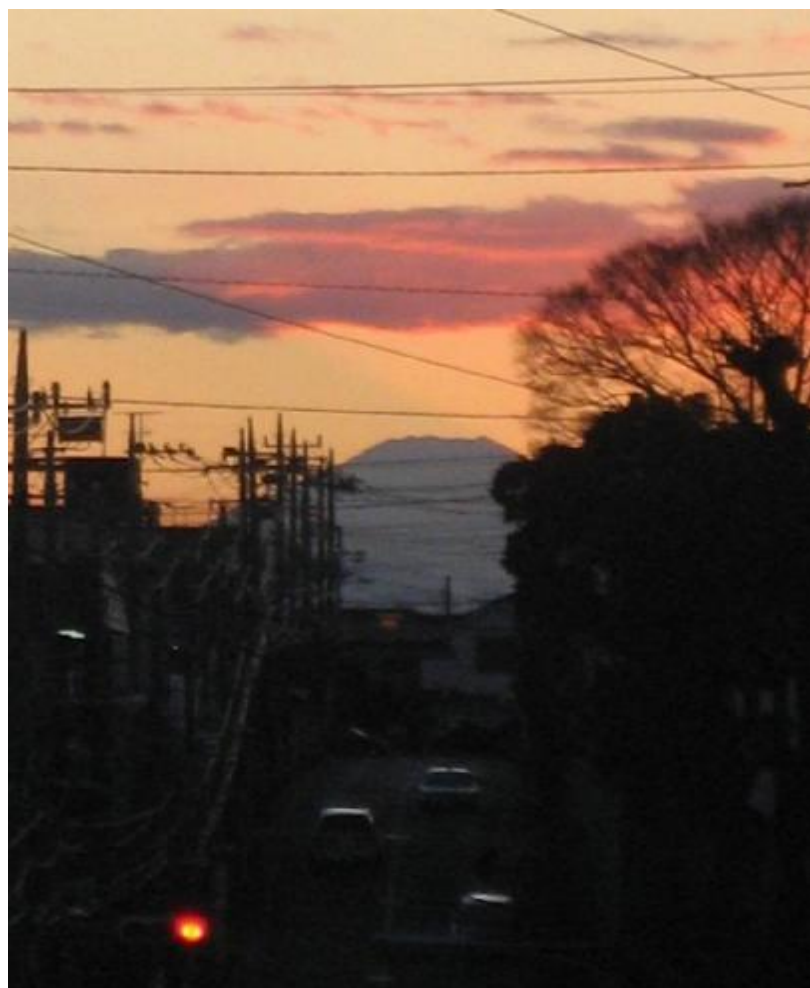
撮影年月

2007年11月 午前11時

富士見坂(東浦和)

緑区

NO・84



周辺図



アクセス方法

JR武蔵野線「東浦和駅」より徒歩10分

視点場 富士見坂(東浦和)

視対象 富士山・夕日

所在地 緑区東浦和4丁目

都市景観構成要素 自然景観: 富士山・夕焼け
市街地景観: 緑区東浦和の街並み

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 晴れていても、逆光などで中々はっきりとした富士山の姿を見ることが出来ないが、その名の通り、夕方には大きな姿を捉えることが出来る。道の手前までしか望むことが出来ないが、住宅街の中でも絶好の眺望スポットである。

撮影年月

2008年1月 午後5時

第二産業道路(新大道橋)

緑
区

NO・85



周辺図



アクセス方法

JR「大宮駅」東口より中川循環「宮前」下車、
徒歩6分
又はJR「浦和駅」西口よりバス、岩槻駅行き「山崎」
下車、徒歩6分

視点場 第二産業道路(新大道橋)

視対象 富士山

所在地 緑区三浦

都市景観
構成要素 自然景観: 富士山
市街地景観: 浦和区の街並み

方向
(視点場から) 南西

景観の特徴
富士山が綺麗に見える、新大道橋からの
景色。手前の景色がもう少し整っていれ
ば、より良い景観スポットとなるだろう。

撮影年月

2007年11月 午前11時